

Taka Gikai

多可町議会だより
2016年(平成28年)5月1日 第42号

輝

あふれる情熱

河上監督に聞く



かわ かみ たか や
河上敬也さん

小樽市出身 57歳
(元)北海道北照高校野球部監督
8度の甲子園出場

◀ 相生学院高校多可校野球部 ▶

相生学院は通信制高校で、野球部は寮生活しながら午前授業に続き午後から加美運動公園野球場を拠点に活動されています。

監督に就任されたきっかけは

「昨年秋に相生学院の理事長からお誘いを受け、今年の2月に視察も兼ねて、数日間選手と寝食を共にしました。学校を離れる日「監督に来てください」と、車が見えなくなるまで見送ってくれました。そんな選手の思いに感動し決心しました。」

多可町の印象は

「小樽市に住んでいたのだから、比べると第一印象は田舎、でも会う人は親近感があり、私に合った町だと感じました。」

選手との寮生活はいかがですか

「妻は私が野球を続けることを一番に望んでいたのですが、娘や孫と離れる寂しさを乗り越え、選手との母親役として面倒を見てくれています。」

名監督が就任された住民は期待していますが

「技術面と食育など普段の生活に重点を置いて選手を育てます。」

「元プロ野球のピッチングコーチや柔道整復師がいますので、色々な場面で地域交流を深めたいと思っています。」

県立多可高校・野球部との交流試合は

「早速4月に試合をしま

した。共に強くなって多可町を元気にしたいです。」

今後の抱負をお聞かせください

「野球を通じて全国に多くの知人がいます。今後強豪校と招待試合を組み地域の皆さんに喜んでもらいたいと思います。また野球での観光大使をさせていただければ、多可町のPRに努めたいです。」



甲子園を目指して頑張っています

「情熱的に、そして笑顔一杯に語られ、監督は心の底から野球が好きだと実感しました。(笹倉)」

編集後記

八千代小学校も入学式を終え、新入生の明るい笑い声が響きわたる、新学期がスタートしました。多可町の空にも鯉のぼりが泳ぎ、子どもたちの幸せを見守っています。「地方創生」の名のもとに、全国の町や村が若者にまちの魅力アピールしています。何気なく過ごす私たちの周りにも、「まちおこし」になるヒントが隠れています。皆さんの知恵をお借りして若者が増え、子どもが増える、そんな多可町になるようにこれからも頑張ります。(市位)

お詫言と訂正

第41号11ページの「最低制限価格は」の後に「総枠では歯止めがかかって」を加え、訂正してお詫言します。

3月定例会

- ・地域資源をどういかに ▶2
- ・町財政は大丈夫なのか 予算Q&A ▶4
- ・こんなとない これどうなってるの 10人が一般質問 ▶14
- ・あふれる情熱 ▶26

写真：八千代小学校
スタートの朝

地域資源を どういかに

必要な事業に積極投資

平成28年3月3日から3月29日までの27日間の日程で、第69回多可町議会定例会を開催しました。

この定例会では、新庁舎建設、八千代小学校プール改修工事、松井小学校大規模改修工事など大型事業を含む28年度当初予算案が提案されました。

また、条例案や国の地方創生による27年度補正予算案など51案件が提案され、慎重に審査した結果、すべて原案のとおり可決しました。

28年度的一般会計の予算規模は123億9000万円で昨年と比べて1億5000万円の減額です。特別会計、企業会計は84億3191万円で、昨年に比べて3億6021万円増額で、合わせて208億2191万円です。昨年度と比べて2億1021万円の増額予算です。

住民の不安解消 空き家対策事業

1億83万円

空家等対策審議会で特定空家の認定基準を定め、特定空家に指定された建物所有者に対し適正な管理を促します。区長会などと連携し、全集落の空き家などを調査します。

防災行政無線

1億5121万円

デジタル防災行政無線の親局の設置、モーターサイレンの設置や家庭に設置している受信機を入れ替えます。

グローバル化に対応 ICT活用推進事業

2555万円

中町南・北小学校、八



電子黒板とタブレットを使って授業中 — 松井小学校 —

学びの安全・安心

千代小学校、全中学校にタブレット端末の導入と、町内全小中学校に電子黒板を導入し、グローバル人材育成に努めます。

八千代小学校

プール改修工事
1億1300万円

28年4月から新たにスタートした八千代小学校

の屋外プールの耐震も含めた改修工事です。

松井小学校
大規模改修工事
1億7165万円

26年度の改修工事に続く教室棟の改修をするⅡ期工事です。

小学校熱中症対策

天井扇設置工事
1279万円

児童の熱中症を予防し、快適な環境で授業が受けられるよう中町南・北小学校、杉原谷小学校の教室に天井扇を設置します。

杉原紙を全国にPR 全国手漉き和紙

青年の集い
70万円

6月24日～25日に多可町で開催する「全国手漉き和紙青年の集い」で、全国各地から集まる参加者と親交を深め、杉原紙のPRに努めます。

婚姻届・出生届の オリジナル受理票作成

20万円

丈夫で破れない杉原紙にあやかり、婚姻届は「末永くお幸せに」、出生届は「健やかな成長を」の願いを込め、杉原紙のオリジナル受理票を作成し渡します。

みんなが主役のまちへ 意思疎通支援事業

417万円

健康福祉課のある、アスパルの窓口で、聴覚障がいなどのある人のために、手話通訳士が意思疎通のお手伝いをします。

地域を变える力 地域おこし協力隊

1194万円

都市部から若者を呼び込み、地域おこし活動の支援や農林畜産業の応援などの地域活動に従事していただき、併せて移住・定住を促しながら地域の活性化につなげます。

多可町の将来を見据えて 第2次総合計画策定事業

1023万円

29年度からの10年間の町づくりの指針となる総合計画の策定です。多可町総合戦略「まち・ひと・しごと創生 きらり輝くプラチナ戦略」と連携した計画づくりです。

公共施設等再配置計画 策定等支援事業

371万円

人口減少が進む中、公共施設等の利用需要が大幅に減少することが予想されます。早急に公共施設等の全体の把握と長期的な視点での更新、統合、長寿命化を計画的に進める「公共施設等再配置計画」を策定します。

保護者の不安解消 病児・病後児保育事業

580万円

就労などからやむを得ず病気の子どもの看ることができない保護者を支援し、子育て世代を応援します。

- ・病児保育 おひさまにこにこクリニック
- ・病後児保育 みどりこども園



未来の紙漉き職人集まれ — 杉原紙研究所 —

町財政は大丈夫なのか

予算Q&A

交付税に大きく依存

問 多可町の収入（歳入）の状況はどのようになっているのですか。
答 町税収入などの町が独自に確保できる自主財源が少なく、国から交付される地方交付税に大きく依存しています。
問 町税収入の中心はどのようになっていますか。
答 町民1人当たりの町税収入は、類似団体平均の7割程度しかなく、非常に低い水準となっています。

多くが義務的経費

問 多可町の支出（歳出）の状況はどのようになっているのですか。
答 支出が義務付けられ任意に削減できない義務的経費（人件費、扶助費、公債費）の割合が高く、投資的経費の割合が低くなっています。

多くの余剰がある

問 多可町の財政には、独自の行政サービスをするための余剰がありますか。
答 財政の硬直化の度合を示す指標である「経常収支比率」を見ると、多可町は他の類似団体と比べて数値が非常に高く、財政に余裕がないことが分かります。

使える預金は35億円

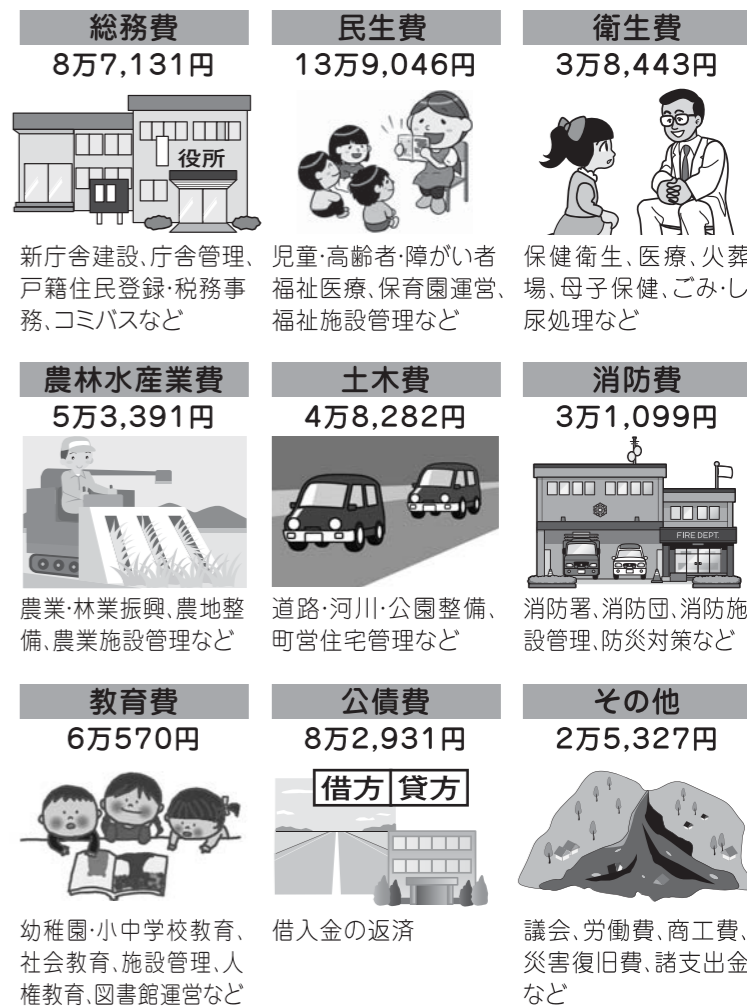
問 多可町の預金（基金）はどれくらいあるのですか。
答 26年度末の基金残高は71億円となっており、このうち、財政運営のための基金（財政調整基金・減債基金）の残高は35億円となっています。

計画どおり返済

問 多可町の借金（町債）はどれくらいあるのですか。
答 一般会計での町債の残高は近年減少傾向です。26年度末で約160億円となり、25年度と比較して約9億円減少しました。

1人当たりの予算額（一般会計）

56万6,220円の使いみち



※平成28年4月1日現在の住民基本台帳人口 21,882人で換算

問 今後の財政状況の見通しはどうか。
答 近年は収支が改善されておき、引き続き歳入および歳出の全般にわたって、見直しをすることにより、自律的な財政運営に努めなければなりません。
問 多可町の財政は破綻することはありますか。
答 財政健全化法に基づく指標によると、多可町の財政状況は「イエローカード」には達していないものの、楽観できる状況ではありません。
問 多可町は中山間地という地理的・地形的要因などから、税収基盤が弱く、長引く景気低迷の影響もあり、町税収入は減少傾向にあります。
 歳出は、行財政改革や給与制度の見直し、町債の発行抑制などにより、人件費および実質的な公



3月4日から開催した予算特別委員会

債費は着実に減少しているものの、厳しい経済情勢や高齢化の進展などから、社会保障費などを含めた扶助費が大きく増加すると思われる。
 中期財政見通しでは、町税収入が減少する一方で、扶助費は引き続き高い水準で推移することが見込まれます。さらに、28年度以降は、3町合併後、一定期間増額措置された地方交付税が、段階的に縮減されるなど、厳しい財政状況が続きます。議会としては財政状況をしっかりと把握し、健全で安定的な行財政運営を提言していきます。

見込まれます。さらに、28年度以降は、3町合併後、一定期間増額措置された地方交付税が、段階的に縮減されるなど、厳しい財政状況が続きます。議会としては財政状況をしっかりと把握し、健全で安定的な行財政運営を提言していきます。

賛成討論

財政的にも想定内の予算

山口 邦政
 庁舎、豊部バイパス建設など合特債の効果的利用や小学校教室の天井扇設置、八千代小プール改修、通学費補助など子どもが学ぶ環境整備の施策を評価。財政計画も平成33年時点で積立金残が横ばい、実質公債費比率は16.7%の予想で想定内。

あたたかい予算です

草別 義雄
 出生届に独自デザインの受理票を作成し贈るものです。28年度の当初予算総額208億円、住民1人当たり94万6000円となり、年々累計すると膨大なものですが、この小さな予算がよいもので賛成です。

第69回多可町議会定例会 賛否の公表(全員賛成の議案は除く)

番号	件名	笹倉政芳	安田昇司	藤本英三	大山由郎	山口邦政	吉田政義	橋尾哲夫	日原茂樹	廣畑幸子	辻誠一	草別義雄	市位裕文	清水俊博	河崎一
議案第31号	多可町重度心身障害者(児)介護手当支給条例の一部改正	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
議案第50号	新町建設計画の変更	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
議案第51号	多可町公共施設等総合管理計画の策定	○	×	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○
発議第2号	安田昇司君に対して出処進退を明らかにするよう求める決議	○	除	○	×	○	○	×	○	○	×	○	×	○	○

○印は賛成、×印は反対、除印は除斥。河崎一議長は賛否同数の採決以外は採決に加わりません。

魅力ある地域ブランドに 磨きをかけよう

国より7880万円の交付金を受け
「多可町創生」にますます力を入れます

知名度を上げよう

地域ブランド推進に

4100万円

多可町の知名度をもっと上げるため、今あるブランド商品に磨きをかけます。異業種間の取り組みやカリキュラムの中に取り込んでもらうなどして大学とも連携します。

「多可町特産品認証制度」にも力を入れ、登録された特産品を「ふるさと多可町応援事業」の謝礼品として優先的に使用します。

売り上げの増加を目指すとともに、多可町への観光客の誘致のアイテムとして特産品を広く宣伝します。

問 創業塾・特産品開発セミナーの開催を予定していますが、内容は。

答 新しく仕事を立ち上げたいとお考えの人を支援します。

また、新たな商品開発にも力を入れ、ブランド数を増やしたいと考えています。そして、そこに新たな雇用が生まれることを期待します。

「多可町産山田錦」をもっとメジャーに

山田錦発祥のまち

イベントに407万円

地域特産の最高峰の酒米「多可町産山田錦」をブランドとして、イベントなどでPRします。

山田錦発祥のまちイベントとして、酒造会社に協力をいただき、「多可町産山田錦」で作った吟醸酒・大吟醸酒の試飲会を計画しています。

問 試飲会は、いろんな人においておいしいお酒を知



山田錦品質改善フェア
今年は試飲会を開催する予定です

町内産木材の 需要拡大

町内産木材を活用した

観光振興に750万円

国内のレベルの高い人に来てもらって、チェンソーアートの大会を計画する予定です。

今回は、お客様にも体験をしていただき、木材への理解を深めていただく内容を考えたいと思います。また、豊富にある多可町の木材を使って、

加工製品の開発にも取り組みます。

問 どのような体験を考えていますか。

答 チェンソーの使い方指導して、実際に木を切ってもらいます。

また、木材を使って簡単な作品づくりも考えています。

体験することで、木材に愛着を感じていただき、体験できるということなどで、観光客の招致にもつながると思います。

元気な毎日を 過すための

健康保養地事業に

935万円

クアオルト事業（療養地・健康保養地）を続けて検証します。

まずコースのスタート地点に全体の案内図を設置します。

また、コース内にウッドチップを部分的ではありますが、敷き詰めて歩きやすくします。



丸太を使った水療法 いいですよ
— なか・やちよの森公園 —

そのほか、ストレッチ体操をするポイント、脈拍を測るポイント（ハートポイント）などを設置します。

気候性地形療法コースの開発も進め、森林内ウォーキングコースを充実します。

町内外からたくさんの方にきていただき、観光そして健康を中心とした運動をしていただけるよ

う、指導者の養成にも力を入れます。

28年度からは地域おこし協力隊として、フレッシュユナ職員が配置されました。

体を動かしながら自分らしい方法で多可町に溶け込みたいとのこと。住民の皆さんが元気で暮らせる手助けをしていただけたらと思います。強力な助っ人に期待します。

ラベンダーで 地域活性化

認知症予防検証に

250万円

国内産、特に多可町産ラベンダーの天然オイルは鮮度・安全性・品質とれをとっても非常に優れています。このラベンダーオイルは認知症予防に効果があるといわれています。鳥取大学浦上教授の指導を受け助言をいただき、多可町産オイルの効果を検証します。

活力ある多可町に 繋げよう

賛成討論

笹倉 政芳

住民と一体となって多可町創生に臨む貴重な予算です。行政と議会が自ら現場に足を運び、地域の意見に耳を傾けなければなりません。自分たちで町を作っていく意識を共有しながら、事業を進展させ活力ある多可町に繋げることを期待します。

ふるさと納税 1億3000万円を超える

平成28年2月23日に第68回臨時会が開催され、1件の専決処分の承認、2件の条例改正案、7件の補正案合計10案件が提案され、すべて原案どおり可決しました。

**大切に使います
ふるさと納税**
大切なふるさと納税
5500万円増額

ふるさと応援寄付金が
5500万円増額
応援寄付金の5500万円は、ふるさと多可町応援基金に積み立て、それぞれのコースで大切に使用させていただきます。
☆なつかしふるさと応援コースに1000万円
多可町の自然と伝統文化を守る事業に活用します。
☆あつたかふるさと応援コースに900万円
多可町のあつたかい人を大切にする事業に活用します。
☆いきいきふるさと応援コースに1000万円
いきいきとした賑わいをつくる事業に活用します。
☆おまかせ応援コースに2600万円
3つの応援コース以外から町長が必要と考える事業に活用します。

また、ふるさと納税が増えたので、お礼の商品を1700万円で購入します。

情報漏えいは許しません

情報セキュリティ強化対策事業に3071万円
情報漏えいにつながる危険を回避するためセキュリティを強化します。
パソコンをインターネット接続用・内部事務専用・マイナンバー関係専用と、使用目的別に分けます。733万円で購入したパソコンを53台購入します。

18歳から投票できます

選挙システム機器改修委託料に26万円
平成28年7月の参議院議員選挙から、年齢を引き下げ、18歳から投票ができるようになるので、システムを改修します。

2月・3月補正予算

款	2月補正	3月補正	補正後の額
議会費	△32万円	△89万円	1億 754万円
総務費	4228万円	2589万円	17億7224万円
民生費	△393万円	△3327万円	29億5231万円
衛生費	△410万円	△2874万円	8億 908万円
農林水産業費	356万円	△1億3162万円	11億2903万円
商工費	12万円	△661万円	2億 937万円
土木費	△154万円	△7512万円	9億 527万円
消防費		△7064万円	10億2154万円
教育費	△187万円	△1億6017万円	14億5774万円
災害復旧費		△140万円	3030万円
諸支出金	5500万円	357万円	1億4526万円
歳出合計	8920万円	△4億7900万円	124億3407万円
特別会計	△15万円	△7581万円	72億2848万円
公営企業会計	19万円		9億4169万円

* 予算金額は補正のあった科目のみです。合計は現予算の総計です。補正後の額は特別会計全会計の合計です。

条例

3月定例会には、公共施設等総合管理計画の策定、新町建設計画の変更、債権管理条例など37件が提案され、いずれも原案のとおり決定しました。

公共施設等総合管理計画

40年間で1318億円必要

多可町は、道路や橋梁、トンネルに公民館やホールに学校などの多数の「公共施設」を所有しています。

今後の公共施設の総合的、計画的な維持管理に関する基本的な方針を「公共施設等総合管理計画」としてまとめたい、との提案が出されました。

提案された計画では、公共施設の維持に今後40年間で1318億円が必要になります。

問 公共建築物などを維持続けた場合の費用は、どのように計算しているのですか。

答 総務省提供のソフトを活用しています。

問 40年間で維持費などに総額1318億5000万円必要となっていますが、財源は想定して

ますか。

答 試算は現有施設をそのまま更新した場合の費用の目安です。インフラ施設などは、適切な管理をすることで大規模修理や施設更新を先延ばしに、また公共建築物は40%を削減する目標となっています。

賛成討論

**早急に施設の
統廃合を進めよ**

日原 茂樹
厳しい財政状況のもと、公共施設等の老朽化が進行しており、また人口減少が進む中、公共施設等の利用需要が大幅に減少します。早急に公共施設等の全体の把握と長期的な視点での更新、統廃合、長寿命化を計画的に進めることが必要です。

反対討論

**計画の半分でも
財源無理**

安田 昇司
この計画は今後40年間、今のままの施設を全て運営すると1318億円必要と算出していますが、仮に施設を半分減らしても維持管理の費用が多額で確保できないと考えますので、この計画書は再度見直す必要ありと反対します。

**未完の計画には
賛成できない**

辻 誠一
この計画は、未完成であり今後随時変更する事が前提のような説明がありました。しかし一旦議決したら、どのように何を変更するのか白紙委任することになりかねないので反対します。

債権管理条例

税以外の滞納徴収も全力で

「多可町債権管理条例」を制定することにしました。この条例は、税以外の債権も一定のルールに基づき管理し、税の徴収との公平性を保つことが目的です。

問 税以外の債権とはどのようなものがありますか。

答 保育料や給食費、それから町営住宅の家賃、公共施設の利用料など町が収入する税以外のもの全てです。

問 条例の制定前と制定後の違いはどのようなものですか。

答 これまでも、税以外の債権も適正に徴収をしてきましたが、今後は、債権を適正に管理するための台帳を整備し、徴収計画を作成します。

賛成討論

管理体制整備ができる

山口 邦政
統一的に台帳が整備され、毎年債権全ての徴収計画が策定され一元的な管理体制ができます。私債権では滞納者から時効の主張である援用がなければ永遠に債権は継続し、台帳上残ります。条例制定により管理体制整備ができます。



形が見えてきた新庁舎

反対討論
財政計画が分らない

安田 昇司

新町建設計画は町づくりの憲法です。合併特例債が5年延長になったことの変更ですが、それなら全体的に見直すべきです。財政計画から国県支出金、起債、繰入金、諸収入などを抜いた財政計画は私には考えられない内容のため反対します。

賛成討論
合併特例債を有効に生かせ

日原 茂樹

厳しい財政状況の中、行政サービスを維持・向上させていくには、限られた財源の中で効果的で効率的な行政運営と財政基盤の強化が必要です。合併特例債を有効に使用して、福祉の向上と均衡ある町の発展を目指すべきです。

反対討論
ごまかしで手当を削るな

辻 誠一

介護手当削減の理由に障がいをお持ちの人が受けられるサービスが充実したことを挙げています。しかし、委員会質疑でも明らかのように未成年者の7人は利用できるサービスはありません。ごまかしで介護手当を削るなど言語道断です。

賛成討論
支援事業が充実します

藤本 英三

居宅介護サービス並びに通所系サービスも利用できるようになり、介護者の負担軽減のみならず、本人の基本的人権を守り、個人の尊厳にふさわしい日常生活が送れます。この度の改正で、県や北播磨地域の制度と同様になります。

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを見直すことになって



みんなで楽しんだあまゆ〜ずコンサート

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

賛成討論
賛成多数で可決しました。

この度町から平成27年3月に策定された多可町行政改革実施計画の中で、全ての行政サービスを

町立運動施設条例の一部改正

多目的グラウンドを整備



中央公園には、ハードテニスコートがありましたが、老朽化がひどく閉鎖していました。

この度、真砂土で仕上げ、多目的グラウンドとして利用できるように整備しました。

- 新庁舎建設期間中の各課の配置は、次のとおりです。
- 旧中町幼稚園
 - 教育総務課
 - 学校教育課
 - ごとも未来課
 - 中央公民館（7月中旬に移転の予定）
 - 定住推進課
 - 税務課
 - 住民課
 - 生活安全課
 - 会計課
 - 旧八千代北小学校（8月下旬に移転の予定）
 - 議会事務局
 - 総務課
 - プロジェクト推進課
 - 地域振興課
 - 産業振興課
- 今までもおり、生涯学習課・健康福祉課はアスパル、建設課・上下水道課は上下水道センターで業務しています。

綱紀肅正に関する決議を全員一致で決定

議員一丸となって 信頼回復に努めます

いったい何があったのか

議長、副議長、監査委員の任期は4年です。多可町議会は、これら役員を申し合わせで、2年毎に改選してきました。昨年12月は、この役員改選の時期でした。

議長や副議長の選挙は無記名での投票が原則ですが、多可町では直前に議員全員協議会で予備選挙し、本会議ではその結果を順守して選挙を省略してきました。

この慣例に従い平成27年11月30日には予備選挙を実施しました。この予備選挙の結果、藤本英三議員を議長に指名することを決定しました。

12月3日慣例に従って河崎議長が辞職願を提出。これを受けて議長席に副議長であった藤本英三議員が着席。議長の辞職の許可に続き、自らを議長に指名しようとした時、橋尾哲夫議員から「異議あり」との発言がありました。

した。この「異議あり」発言で、地方自治法の規定により即刻議長選挙をすることになりました。

地方自治法の規定に従って実施した議長選挙では、安田昇司議員が最多得票者となったため、藤本副議長から議長の当選人と告知され、安田議員が議長に就任しました。

藤本議員は議長・副議長選挙の終了後に本会議を退席し、西脇警察署へ行き「議長選挙において安田議員が複数の議員にマツタケを配った」として上申書を提出。議会として議長選挙に関して違法行為があった可能性があることを知りました。

議会として疑惑解明の調査を実施—議長辞任へ

議会では新たに選出された議会運営委員会が安田議長が議長選挙に絡んでマツタケを配ったのか、配っていないのか、誰に配ったのか、について全

議員から聞き取り調査を実施しました。

聞き取り調査で、安田議員は10月17日に知人から大量のマツタケを受け取り、「普段お世話になっている」議員7人にこれを配ったが、「議長選挙を意識して配ったわけではない」と回答。受け取った議員のうち藤本議員を除き「議長選挙との関係は思いも至らなかった」と回答しました。

聞き取り調査では、12月2日の夕方に安田議員が別の議員に「地方自治法の記載によると異議ありで選挙になると聞いた」と電話をしていることが分かりました。このことから安田議員は「異議あり」発言で議長選挙になることを知っていたことになりました。

12月7日、安田議長は「議会を混乱させたので責任をとって議長を辞職する」として辞職願を提出しました。

賛成討論

公明正大な態度で議員活動を

廣畑 幸子

私たち議員は、住民に選ばれた住民の代表です。皆さんから信頼して頂くためにもまた、期待に添うためにも、公明正大な態度で日頃の活動をしなければなりません。今後とも、初心を忘れず自分を見直し、議員活動に努力すべきです。

議会の品位と権威を回復せよ

日原 茂樹

議会は、二元代表制のもと住民の多様な意見を把握し、町の意思や政策に適切に反映させていく使命を担っています。議会は住民の意思決定機関であり、議員は規律と秩序を重んじ、品位と権威を保持し、責任ある行動が求められています。

多可町議会における綱紀肅正に関する決議

平成27年12月議会の議長選挙においての不信行為は、議員の倫理規範に照らしても到底看過されるものではありません。

一連の混乱により町民の皆さまに多大のご心配、ご迷惑をおかけし、議会に対する信頼を損なうところとなったことは誠に遺憾であります。多可町議会議員全員の問題として捉え、心よりお詫び申し上げます。

私たち議会人は、二元代表制のもとでその一翼を担い、議事機関として予算の決定・決算の認定・契約の審議・条例の改廃など幅広い重要な役割を担っています。また、地方議会には、当該団体の事務事業に対する調査権と言う重要な権限も付与されています。このようなことから、私たちは議会人として道徳観や倫理観に基づいた行動規範が求められています。

今後、多可町議会では、議会が本来やるべき役割と責任を再確認し、二元代表制を踏まえ、地方主権時代にふさわしい、より町民の皆さまに必要な議会を目指してまいります。

ここに多可町議会は、厳しく自省自戒をし、綱紀肅正をはかり、議員が一丸となって町民の皆さまからの信頼回復に努めます。

以上、決議する。

平成28年3月3日

多可町議会

出処進退を明らかにする決議

安田議員は、12月3日の議長選挙で、全員協議会の申し合わせを無視して立候補しました。また10月17日頃に数人の議員にマツタケを配りました。これら一連の行為が倫理規定に抵触することから、安田議員に対して猛省を求め、出処進退を明らかにする決議を賛成多数で可決しました。

反対討論

責任転嫁の決議には反対

辻 誠一

議会の調査では違法性を確認できなかったとしていながら、出処進退を明らかにせよとの決議は重すぎるのでは。今すべきは、誰か一人

決議案の提出に疑問

橋尾 哲夫

この決議案が提出されること自体納得できません。何の事前の説明もなく一方的なことで、一議員にしては理解しがたい。安田議員はすでに議長を辞職され、議会の混乱の責任は十分取られました。もう少し時間を掛け検討すべきです。

賛成討論

倫理違反指摘の決議に賛意

清水 俊博

倫理規程に全体の奉仕者として品位・名誉を尊び人格・倫理の向上に努め公正を疑わせるような金品等の授受はしないと明記され、また議会運営基準にも「協議で決めたことは守る」と規定されています。「先憂後楽の教え」今一度原点に。



大山由郎議員

問 若者の豊かな学びを支援せよ
答 国の制度改善に期待する

大山 わが国の家庭への教育費の負担は全世界において異常な重さです。
高校就学支援の所得制限を無くし、私立高校への支援金制度の拡充を進めながら、国際人権規約を生かして、高校、大学などの無償化という目標に向かって、段階的なプログラムの策定が必要です。
多くの若者が有利子の貸与型奨学金を借り入れ、就職難や低賃金で返せなくなり苦しんでいます。
学生が安心して利用し、勉学に専念できる制度にするべきです。
そして、若者が安心して使える奨学金にするために、「有利子奨学金を無利子にする」「返済方法を改善する」「給付型奨学金を創設する」ことを、地方から政府に提言し、奨学金制度の改革への道を切り開くことが大事です。
また、町外や都会で生



高校生活を全力で頑張っています

活しながら学業に励んでいる学生に対し、下宿代などへの補助、無利子での貸し付けなど、少しでも負担を軽くする多可町独自の制度を創設するべきです。

教員 諸外国では、高等教育の無償化や給付型奨学金が主流となっています。
わが国は、平成26年4月以降の入学者を対象に、高校生向けの給付型奨学金制度を導入しましたが、

大学生に対する給付型奨学金制度はできていません。雇用の不安定化が進む現状では、国を挙げて制度の見直しを検討することも必要です。
首相は、29年度から、大学卒業者の所得に応じ、月々の返済額を決める「所得連動返還型奨学金制度」の導入や、無利子奨学金の対象者を増やすことなどの方針を表明しています。
こうした国の制度に期待をしたいと思いますが、現在多可町の支援制度が、本当に効果的なものになっているか、近隣市町の状況も把握しながら十分検討していきます。
町長 給付金型への転換は困難ですが、無利子型を求め、地方から声を上げることも大切だと思います。

こんなとない
これどうなってるの



3月定例会での一般質問は、3月17日と18日の2日間にわたって10人の議員が行政全般について質問しました。

※内容は次ページからですが、紙面の都合上カットしている質問があります。

全文は 多可町議会

検索



Table with 3 columns: 質問議員 (Questioner), 質問要旨 (Question Summary), 掲載ページ (Page Number). Rows include questions from Yuzo Ohyama, Yukihiro Hirohata, Eizo Fujimoto, Tetsuo Hashimoto, Shigenori Hironaka, Naomasa Yamaguchi, Naoyuki Ichimaru, Masayoshi Yoshida, Masahiro Sugawara, and Makoto Tsutsui.



廣畑 幸子 議員

問 民営化はじっくり考えるべき 答 タイミングは今しか無い

廣畑 キッズランドかみ・やちよの民営化の考え方についてお聞きします。キッズランドやちよは開園して16年、キッズランドかみは5年です。どちらも幼稚園と保育所を統合してきましたが、キッズランドかみはまだ5年という印象が強いです。民営化の話題になると、こんなことなら統合などしなくても良かったのと言われる保護者がありました。財政が豊かな町ではありませんし、交付税の減額も目前に迫っています。ずっと町営というのは無理だと思いますが、方向性を決めるのは、平成29年3月予定とのこと。このような短時間で、保護者に説明をし、意見を聞けるのでしょうか。

スランドかみは、将来の民営化も視野に入れて建設しました。合併後10年が経過し、28年度からは段階的に交付税が減額されていきます。タイミングは今しか無いと考えています。保育士不足もさることながら、運営補助金などは、公立園には出ません。経営はますます厳しくなります。もはや一刻の猶予も無いと考えています。今後、地域や保護者の皆さんと十分話し合いをしていきたいと考えています。



未来へはばたけ子どもたち — キッズランドかみ —

教育長 民営化は、現在「子ども・子育て会議」で検討を進めているところで、まだ結果は出ていません。キッズ

子ども森教育長 まず28年度の「子ども・子育て会議」で委員に示し、その後教育委員会のホームページで掲載を考えています。
教育長 保護者会総会での説明や、6

月には加美区、八千代区の地域の皆さんとの懇談会開催を計画しています。
廣畑 多可町には、森のようちえんがあります。例えば5才児の保育料の補助などが考えられる時、森のようちえんの子ども

たちも対象ですか。
教育長 すべて同じ多可町の子どもです。森のようちえんに全面的にバックアップしている県もありますので、町として何ができるか検討していきます。



藤本 英三 議員

問 未成年者の投票率向上を 答 国・県の指導を受けながら

藤本 選挙権が満18歳まで引き下げられました。多可町選挙管理委員会では、満18歳の現役高校生3年生と19歳の投票を、いかにして呼びかけますか。

高校生にも、選挙の重要性・仕組み・投票方法を指導するべきではないでしょうか。

そこで高校と連絡を取り合って

- ① 高校へ出前授業に行き、選挙のルールや模擬投票をしてはどうか。
- ② 高校生にボランティアで投票の啓発活動・投票の準備並びに投票案内などを依頼してはどうか。
- ③ 不在者投票所を、多可高校に移動させて、付近の住民にも投票可能にしてはどうか。

総務課長 未成年者の投票意識を啓発していくことが大切と考えます。

① 県選管では、高校と調整し出前授業の準備を進

められており、町選管も出前授業などに協力していきます。
② 高校の授業や休日の問題がありますので、検討します。
③ 現在期日前投票所は集約していますし、経費などを考慮して検討します。

問 安全で安心な道路対策を

区の長さんや地元の方との協議の結果だと思いますが、多数の車両が通行し、町のコミバスの運行ルートにもなっているのは理解できません。
旧JR鍛冶屋線の羽安・市原間が車道になれば、ある程度解消できると思いがいかげずか。

答 交通安全対策を検討中

町長 以前に、拡幅や時間帯規制や通行許可書の発行などを検討しましたが、実現に至りませんでした。

コミバスの運行本数も1日往復4便なのでご理解願います。
しかし、交通安全対策は検討中です。

技監

旧JR鍛冶屋線の羽安・市原間の道路整備は、西脇市の事業です。
県は平成31年以降、市原東と市原町の両交差点部分の改良にかかる予定です。



無理はダメよ



橋尾 哲夫 議員

問 災害時の福祉避難所を確保せよ

答 確保は非常に難しく協議中

橋尾 多可町は高齢者や障害者が避難できる福祉避難所の指定状況は曖昧です。福祉避難所は、高齢者や障害者が避難しても日常生活ができる場所です。確保されていますか。

町長

近年の各種災害を受けて、平成25年に災害対策基本法が改正されました。避難に時間を要する高齢者には、中央公民館や地域局を自主避難場所として開設しています。福祉避難所の確保は非常に難しい問題です。町内の特別養護老人ホームの利用も協議中です。

町行政不服審査会の設置はまだか

橋尾 4月から新組織がスタートします。不服申し立てに対して、第三者機関での審理が始まります。新たな条例も必要です。準備は十分できていますか。

町行政不服審査会の設置は準備中

町長 多可町では、ここ数年間不服申し立てはゼロの中でのスタートです。今後の動向を注視して実施します。ただ、条例・予算が伴いますので、議決後速やかに委員の任命をします。

問 山田錦を世界ブランド

橋尾 酒米山田錦誕生から、平成28年2月27日で80周年です。多可町は山田錦発祥の町です。近年、吟醸酒、大吟醸酒が高い評価を受けています。多可町が音頭を取り、山田錦の更なるブランド化に向け、新たな組織を立ち上げ山田錦を世界ブランドにしようとするか。

答 SAKIE部門で世界発信

町長 兵庫県は日本一の酒どころです。26年度から枠外、酒造好適種制度が制定され、県、全農、酒米振興会、JAなどで増産に取り組んでいます。

山田錦を世界にPRしていくには、世界に発信する場所が必要です。平成28年5月に世界最大規模のワイン品評会「インターナショナル・ワイン・チャレンジ」の日本酒を品評するSAKIE部門が神戸で開催されます。そこで多可町の山田錦を世界に発信していきます。



多可町産山田錦を世界へ発信 — 東安田 —

問 どうするTPP後の多可町農業

答 農地の集積・集約化を目指す



日原 茂樹 議員

日原 TPPが大筋合意され日本の農業は大きく変わっていきます。国も農業に対する影響を念頭に置き、攻めの経営推進の大綱を決定しました。しかし、国が打ち出す事業の対象は大規模農家が中心です。多可町の兼業農家や小規模農家に、どれくらい該当するものがあるのでしょうか。

これからの多可町農業の安定した経営は、国の施策だけに頼るわけにはいきません。今以上に町独自の施策を実施しなければ、高齢化、後継者不足などますます疲弊していきます。農業は多可町にとって重要な産業であり、山田錦は最も重要な基幹作物です。米を中心に、農家が将来にわたって安心して農業に取り組める対策を聞きます。

町長 高齢化、後継者不足の対応に「人・農地プラン」を策定し、集落営農の組織化

法人化、中間管理事業を活用した農地の集積・集約化を推進していきます。多可町農業の経営の安定化に取り組みます。

山田錦は、関係機関と連携し、生産量の維持確保に努め、また国の経営所得安定対策などを活用し、加工用米や黒大豆などへの転換も進めていきます。独自の施策として、特別栽培米、有機栽培米、ひょうご安心ブランドの認証米で差別化に取り組みます。

日原 多可町の未来を支えていく子どもたちに、自分たちが生まれ育ったまちを愛し、住み続けたと思える気持ちや態度を育むことが大切であり、ふるさと教育を一層充実させる必要があります。

町長 多可町は美しい自然と豊かな歴史を持った誇れるまちです。ふるさとを

問 まちを愛し誇りが持てる教育を

ふるさと教育を一層充実させる必要があります。多可町は美しい自然と豊かな歴史を持った誇れるまちです。ふるさとを

答 地域の文化・伝統・産業に学ぶ

教育長 小学生は「わたしたちのふるさと多可町」などを活用

して、杉原紙、山田錦、敬老の日を中心に取り組んでいます。中学生は、トライやる・ウィークや消防団との活動などを通して地域の人々と交流し、ふるさとへの愛着を育む活動をしています。今後は「多可町ふるさと検定」の作成も考えています。



お年寄りの知恵を借りて町づくりをしよう



山口 邦 政 議員

問 協働のための担い手づくりを 答 「人育て」が一番の課題

山口 「新しい公共」「新たな公」「補完性の原理」など、事業者・住民・行政の協働や自治体と住民のあり方はいろいろな言葉があります。多可町でもこれらの考えから行政のスリム化策として指定管理者制度、民間委託、民間譲渡などいろいろな施策が打ち出されてきました。それらの施策をどう評価しているのか、今後どのような部門で協働を実施していくのか、受け皿をどう培養していくのか。地方創生関連でも様々な事業が予定されていますが、行政が永久的に携わることにはできません。町の中で担い手をつくっていく必要があると思います。

で42項目が達成でき、20年度対比で約8億5000万円の財政効果を創出し、可能な限り集中と選択ができました。今後の協働は、高齢化の進展や人口減少から考えると、高齢者福祉や地域公共交通の面で必要との認識です。地方創生の事業もできるだけ早急に民で事業化していただき、行政からの引き継ぎが必要です。そのためには「人育て」が一番の課題と考えます。

問 田園回帰の 具体策はあるか



自然のパワーを感じています
— なか・やちよの森公園 —

町長 地方創生の総合戦略の中で基本目標を「選べるまち、選ばれるまち多可町を目指す」としています。各政策パッケージには仕事、移住定住、結婚、出産、子育て、地域の安全・安心ごとに人と仕事の回帰

に向けた内容を包括した戦略になっています。危機意識を共有し、内容に磨きをかけながら付加価値の高い町づくりを目指します。また、一体的に相談を受けられる窓口として、定住推進課を新設します。

町長

行財政改革で、施設の統廃合や職員数の削減、指定管理者制度の導入、遊休施設の賃貸・譲渡・売却、また民間活力の導入などで20年度から25年度の間

山口 施政方針の中で、「多可町への人と仕事の回帰を仕掛けていこうでは」と訴えられています。具体的な施策は。また、「田園回帰」でも述べられています。田園回帰が見られる地域では、そのための環境整備が進んでいます。多可町では、回帰を後押しする施策を進めていますか。

町長

学校統合や民間委託は「頭で分かるけど、気持ちがついていかない。」正直な気持ちです。しかしながら私共には、国からさらなるスリム化を求められています。

民でできることは民でなさいと言われています。「そのままにされている自治体は、応援しませんよ」とも言われています。行政努力を要請されているので、ご理解ください。

市位

小学校は少子化が進み統合もやむなし。キッズランドも、こども園は中区が民間で運営されている実績があるので理解せよと言う。しかし、私はキッズランドの民営化は計画性を疑います。更に給食センターの委託についても納得がいきません。1300万円余りの町費をつぎ込み、労務管理を委託するのは早すぎます。給食センターができて3年余りでは疑問です。指定管理を増やす町費の投入は理解できません。

町長

「強い者が生き残るのではなく、環境変化にうまく適応した者が生き残れる」と言う説があります。そのように、私は環境変化にうまく対応できた町が生き残れると思います。

問 教育の民間委託は正しいのか 答 官から民へが流れ



市 位 裕 文 議員

市位 4月から統合した八千代小学校もスタート。キッズランドの民営化の話が始まりました。更に給食センターの調理部門の民間委託の答申が出ています。わが町の教育行政は統合や民間委託が進み、町の特性はないのですか。教育長、町長の見解をお聞かせください。

教育長

学校統合は、子どもたちの教育を第一に考えての苦渋の決断です。地域や保護者の皆さんから「良かった」と言われるように取り組みます。給食センターの調理部門は、民間委託の答申を頂き推進していきます。キッズランドの民営化は「多可町子ども・子育て会議」で検討を進めています。28年度末には方向性を出したいと考えています。



いつもおいしい給食をありがとう — 中町中学校 —



吉田政義議員

問 合併10年の成果と課題は

答 更なる行革を目指す

吉田 平成の大合併は、地方分権の受け皿整備や行財政基盤確立などを目的に、国が推進しました。合併特例債や地方交付税の優遇など財政支援措置を受けられるため、合併が相次ぎました。小泉政権の「三位一体改革」による地方交付税の削減も

後押しをしました。多可町でも、平成17年11月1日に中町、加美町、八千代町の個性豊かな3町が合併しました。合併することにより、「合併効果が現れる」とされ、10年の経過とともに財政基盤強化や行政の効率化が進んだと思われます。職員



便利になってうれしいな — 山野部坂トンネル —

数や議員定数も大幅に減少し、当初の狙い通りに「スリム化」が大きく進んだと思います。

また、合併特例債を使った学校施設の耐震化、山野部坂トンネルや給食センターの統合などの事業に着手することができました。

クセス道路の整備、義務教育施設の整備などに積極的取り組み、旧3町の一本化の事業展開ができました。上下水道料金の一統一本苦慮しながら、一本化しました。そして、近年の経済の低迷、団塊の世代の定年退職などにより、税金も、伸び悩んでいる状況が、財政を圧迫しています。合併算定替の一本算定も始まりま

このようなことから、新行財政改革の実施計画に基づき、公共施設の総管理計画、公共施設等再配置計画などを策定し更なる行政の見直し、スリム化、行財政の安定運営を目指します。

町長

地域局と公民館機能を有する

プラザの設置、加美区のキッズランド、給食センターの統合などスリム化になりました。また、合併の最大メリットである合併特例債を利用した、防災情報システムの整備、高度情報化基盤整備、ア

問 頑張れ相生学院多可校野球部

笹倉 夏3回春5回の甲子園出場を果たした北海道の北照高校の河上敬也監督が、この度相生学院高校多可校野球部の監督に就任されました。河上監督はこれまでプロ野球に11人の選手を送り出すなど、指導力に定評が

あります。子どもたちに野球の指導、また講演会など通じて積極的に地域に溶け込みたいと語っておられます。

近い将来の甲子園出場を期待し応援しながら、学校と地域との交流の場づくりを進めるべきではないですか。

答 町全体で応援をしていく

町長

河上監督の方

摺にお越しを頂きました。高校野球界では、とても有名で素晴らしい人です。また、木俣部長も西脇工業高校野球部の甲子園初出場に大きく貢献されました。そんな2人が関わっていかれると「確実に強くなるな」と思いました。また地域と密着した活動もして頂いているので、町全体で相生学院高校多可校野球部を応援していけたらと思います。

問 ふるさと名物応援宣言に期待

答 播州織を世界に向け発信する



笹倉政芳議員

笹倉 「ふるさと名物応援宣言」を西脇市と共同で発表され、「播州織」を両市町のふるさと名物として認定されました。宣言を受け関連事業者は大きな期待をしています。が、応援施策はどのようなものですか。また西脇市との連携をどんな形でつなげていくのですか。

「播州織ブランド」に取り組んでいるグループの活動拠点や、地域おこし協力隊の派遣、また協力を約束頂いている桑村織維株式会社の資料館の活用などを検討しては。

町長

「ふるさと名物応援宣言」で

新商品開発、販路開拓などへの国の補助や中小企業庁の人材育成研修事業への参加など、国が実施する事業が優先的に受け入れやすくなります。

国のHPに播州織のイベントが掲載され、全国世界に向けた発信が可能となり、また「定住自立



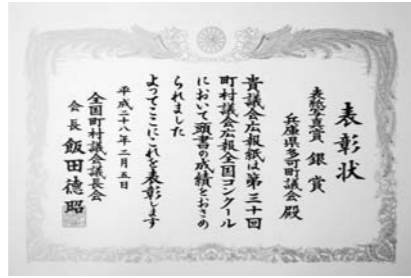
播州織素材展 世界一のはだざわり

圏」を構成している「公益財団法人北播磨地場産業開発機構」を通じ、播州織総合素材展に応援がよりできるようになりました。地域おこし協力隊の関係、活動拠点づくり、資料館の活用も前向きに検討します。



努力の結晶 全国大会で銀賞受賞

広報表紙部門で



「議会だより」が今回は「表紙写真」の部門で、全国大会の銀賞を頂きました。

受賞した紙面は、皆さんにまずは手に取ってもらえる紙面づくりをとの思いで刷新したのですが、

銀賞を頂いた第38号

問 年金手続きの支援を 答 相談に来てください



辻 誠 一 議員

辻 公的年金は高齢者世帯の所得の約7割を占め、高齢者世帯のうち6割を超える世帯は公的年金のみで生計を維持しています。

しかし、高齢期の生活を支える貴重な収入である年金は、黙っていても支給されません。

まずは支給開始年齢になったときに「年金請求書」に住民票や扶養義務者の所得証明書などを添えて手続きをしなければなりません。

その後も毎年誕生日に「年金受給権者現況届」の提出が必要であったり、「生計維持確認届」の提出が必要であったりします。

そして、これらの手続きに不備がある場合、年金の全部もしくは一部が一時支給停止されます。

特に制度上、生涯にわたって「生計維持確認届」の提出をし続けなければならぬ大正生まれ

同士のご夫婦のみ世帯は、同居している世帯だけでも町内に31世帯あります。どちらかが施設に入所しているという場合もありますから、90代のご夫婦は決して少なくないと思います。

年金受給に必要な手続きができていない場合、町として何らかの支援をするべきでは。



丁寧に説明します ー 役場1階窓口 ー

町長 「生計維持確認届」は厚生年金加入期間が20年以上の人が対象で、加給年金を受けると必要です。用紙は毎年誕生日前に送られてきます。それに必要事項を記入し、返送することになっています。

また「年金受給権者現況届」は、公的年金受給権者の生存や住所を定期的に確認するためのもの

です。

年金請求時に提出した住民票と、日本年金機構の保有する住所などが不一致の人に用紙が届くようです。

これらは市町村では現状把握ができませんが、役場の国民年金係に相談してください。

評価されたことを励みに今後とも頑張っていきたいと思います。

去る1月19日には神戸市で、議会広報研究会が開催され、委員全員の参加で研修を終えました。

研究会では「読んでもらえる紙面づくり」を学びました。今回の号から早速実践してみました。また、ご意見やご感想をお待ちしていますのでよろしく願います。

**次回6月
定例会の日程**

平成28年6月6日、
6月27日
の予定です

請願の締切日は、
平成28年5月20日
です。

〈議会の活動報告〉

1月	4日 年頭に集う会	8日 議会運営委員会	12日 議会広報編集特別委員会	15日 議会広報編集特別委員会	16日 議会広報編集特別委員会	18日 新春互礼会	19日 成人式	20日 議会運営委員会	21日 議会広報編集特別委員会	22日 北播政経懇話会	23日 議会運営委員会	24日 キッズランドやちよ運営委員会	25日 少年剣道合同錬成大会	26日 議会広報編集特別委員会	27日 西脇多可行政事務組合 議事運営協議会	28日 北播政経懇話会	29日 議会運営委員会	30日 少年剣道合同錬成大会	31日 議会広報編集特別委員会												
2月	1日 加西市議会視察来町	2日 愛媛県美浜町議会視察来町	3日 議会運営委員研修会	4日 議会運営委員会	5日 議会運営委員会	6日 八千代南小学校開校式典	7日 成田山節分祭	8日 予算決算特別委員会	9日 八千代西小学校開校式典	10日 予算決算特別委員会	11日 予算決算特別委員会	12日 予算決算特別委員会	13日 予算決算特別委員会	14日 予算決算特別委員会	15日 予算決算特別委員会	16日 予算決算特別委員会	17日 予算決算特別委員会	18日 予算決算特別委員会	19日 予算決算特別委員会	20日 予算決算特別委員会	21日 予算決算特別委員会	22日 予算決算特別委員会	23日 予算決算特別委員会	24日 予算決算特別委員会	25日 予算決算特別委員会	26日 予算決算特別委員会	27日 予算決算特別委員会	28日 予算決算特別委員会	29日 予算決算特別委員会	30日 予算決算特別委員会	31日 予算決算特別委員会
3月	3日 第69回多可町議会定例会																														